

あすなる

＝発行＝
宮古島市立
平良中学校
進路担当：下地美穂

メッセージ

◆運命は口癖で決まる。
だから、プラスの言葉を使おう。

「出前学校説明会」を実施 高校の先生と先輩方からの学び

「出前学校説明会」を三年生対象に実施しました。今回は、宮古島市内にある三校の高校の先生と先輩方を招き、各学校の説明をしてもらいました。三年生にとっては、三校について理解を深めるきっかけになったと思います。説明会の内容について一部紹介します。

宮古高校は宮古地区の高校で最も生徒数が多い高校で、学校行事等もとても盛り上がる学校だそうです。生徒数の3分の1が平良中卒で、各学年とも普通科が四クラス、文理探究科がニクラスとなっています。文理探究科は二年生から国際探究と理数探究を選択し、普通科は二年生から文系と理系に分かれるそうです。文理探究科は一年次から課題研究があり、興味があることを数名で研究していくそうです。高校卒業後は、進学（大学、専門学校など）する生徒が大半で、中学校の勉強をより深めたい人には、オススメです。

宮古総合実業高校は全ての産業（生産、加工、流通）がそろった全国でも珍しい学校だそうです。二年生から他の学科の授業を受けることもでき、暮らしを支える仕事や社会を動かす歯車となる資格を専門的に学び、さらには授業の中で資格取得できるのが魅力です。また、進路決定率は100%で先輩方は多方面で活躍しているそうです。私たちの暮らしを支える産業について専門的に学びたい人には、オススメです。

宮古工業高校は、男女比が4対1と男子の割合が多い学校です。宮古工業高校にしかない設備が備えられる等、工業関係の学習環境がすぐく整った高校です。各専門分野の実践的なものづくりを学ぶことができ、技術者を目指したい人にはオススメです。資格や検定を生かし、即戦力で就職する生徒も多くいるそうです。卒業後の進路は、進学と就職の半々で、昨年度の進路決定率は100%と手厚く進路指導を行っているそうです。

宮古地区のどの高校もそれぞれに魅力があります。「何を学びたいか」考え、進路決定していきましょう。

海洋科学科の魅力

宮古総合実業高校には、海洋科学科があります。この学科は、船舶職員養成施設（大型船舶の船長の免許を与える）の免許を与えることができる国が認められた学科で、全国でも珍しく数少ない学科となっています。県内離島を結び、日本のエネルギーを支えるなど私たちの暮らしを支える学科でもあります。飛行機やパイロットを養成する学科です。高校で学ぶ内容は、各教科の学習はもちろん、海洋実習や天体から船の位置を求めたり、船が安定するように荷物置き場などを計算したり、船に装置されている機械を修理したり（溶接、危険物、電気関係など）、操船シミュレーションなど、実践的な学習が求められます。

「求める生徒像」って？

「出前学校説明会」では、各高校ともに「どのような生徒を求めているか」説明がありました。

宮古高校では、①自ら進路を選択し目標に向かって日々努力できる生徒。②部活動や生徒会活動に意欲的に取り組み「文武両道」を目指す生徒。

宮古工業高校は、①基本的な生活習慣が身に付いている生徒。②基礎学力があり、自らの考えで判断し、行動できる生徒。③志望する学科に興味・関心がある生徒です。

お知らせ

①宮古総合実業高校の体験入学に参加し、名札を返却していただき、担任の先生は、担任に返却をお願いします。

②各学年に沖縄県立高校の体験入学や学校説明会の日程一覧を配布してあります。自分の行きたい高校の日程を確認し、参加する場合は事前に保護者と話し合い、申し込みをしてください。



「出前学校説明会」では、事前に「高校の先生に聞いてみたいこと」をアンケートしました。宮古高校、宮古工業高校は、説明会の中で回答がありました。宮古総合実業高校は、説明会での回答もありましたが、時間の関係上、回答できなかった内容もあったので、ここで紹介します。

<宮古総合実業高校からの回答>

Q. 面接ではどんなことを見えますか

A. 面接を受ける態度や服装、本校で学ぶ意志を確認します。

- ・本校入学の動機: どうして宮古総合実業高校に行きたいのか。何を学び、明確な目標を持っているか。
- ・中学校でどのようなことに打ち込んできたか(一生懸命に取り組んだことは何か)
- ・将来の目標を持っているか。また、その目標が本校で学習する内容と合致しているか。
- ・校則をしっかり守ることができる意志を持っているか。
- ・学習に取り組む姿勢を持っているか。
- ・学校を休まず続けることができるか(中学校では休んだり遅刻することがなかったか)。

Q. 中学生の間でやっていてほしいことはありますか。

A. 何かに一生懸命に真剣に取り組んでほしい。

Q. 調理師になりたい場合は、どの学科がオススメですか。

A. 「生物生産科資源利用類型」: 農業・畜産生産物を育成することを学び、素材を生かした調理師を目指す。

「食と環境科フードクリエイトコース」: 水産物の特性を学び、魚介類を中心とした調理師を目指す。

「生活福祉科生活デザイン類型」: 栄養学や食育を中心に学び、バランスの取れた食を提供する調理師を目指す。

Q. どのような授業がありますか。どんな専門教科がありますか。

A. 各学科の特色を考慮し、先端技術のバイオ技術、航海技術、船舶に関する機械の取扱、コンピュータ、ビジネスに関する幅広い科目、衛星測量や介護・福祉、付加価値を高める資源利用法、各種資格取得、動植物等の生きた教材を通して心豊かな人間形成を図るきめ細かな学習指導ができるようになっています。

Q. どのような資格が取れますか。資格取得率はどのぐらいですか。資格を取るのに何年生からというのはありますか。

A. 資格取得率は 100%です。全ての生徒が何らかの資格は取得しています。資格は1年生からチャレンジします。できるだけ早く取得して、卒業までに上級を目指します。

Q. 管理当番があると聞きましたが、それは何ですか。管理当番は実業高校に進学すると全員しますか。

A. 農業では農作物の管理や畜産での動物の管理があります。小中学校でも飼育当番をやったことのある人がいると思いますが、同じように草花や農作物、牛や豚、ニワトリのお世話をする当番です。農業を勉強する生徒が行います。

Q. どの学科でも動物を触りますか。

A. 基本的には生物生産科の動物生産類型だけですが、選択科目として「畜産」を選択した生徒はどの学科の生徒も動物を触ることができます。海洋科学科は魚を触ります。

Q. 昼食は校内で必ず食べますか。弁当は持参ですか。

A. 昼食は帰宅・持参・購入いずれも可能です。お弁当屋さんで校内に販売にも来ます。

Q. どのような校則がありますか。

A. 礼儀・学習活動・届出・通学・教室使用及び課外活動・校外生活・所持品・携帯電話やスマートフォンの所持・服装容儀・運転免許取得及び車両通学・アルバイト・合宿・キャンプ等、多岐にわたった校則があります。

Q. 高校の学費など支援してくれる仕組みはありますか。

A. 沖縄県教育委員会 HP の「主な支援制度のご案内(高校生向け)」から「生徒・保護者の方への情報」をご覧ください。

丁寧な回答をしてくださった宮古総合実業高校の大神先生、ありがとうございました。